

● 将来予測:直線回帰(外挿)

- ◆オリンピック 100m 走の男女記録:
2156年には女性の方が速い (2004.09.30)
- ◆Japan Journal LTD の記事
- ◆朝日新聞 の記事
- ◆[究極の命題!] 100m に 0.00秒 要する(!?)ようになるのは何時?

9/30 オリンピックの100メートル走、150年後には女子選手が男子選手を追い抜く!?

身体の運動能力については、これまで常に男性が女性を上回るとされてきたが、オリンピックの100メートル短距離走記録における男女差が縮まりつつあることを受けて、150年後のオリンピックでは、女性選手の記録が男性選手を超えることもあり得るとする研究結果が発表された。

科学雑誌「ネイチャー」に掲載されたこの研究では、オックスフォード大学の研究者らが、過去のオリンピックにおける100メートル走の男女最高記録の経緯を比較。女性が初めて100メートル走に参加した1928年のアムステルダム大会では、女性の最高記録は男性の10.8秒よりも1.4秒遅い12.2秒だったが、1952年のオリンピックでは、この男女差が1.1秒に縮まり、1988年から2000年の間にはこれがさらに1秒以下にまで縮まったという。

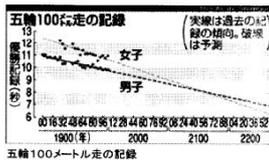
今年のアテネ大会では、100メートル走の最高記録における男女差は1.08秒だったとされるが、このままいけば、2156年には、男性の記録は8.098秒にとどまるのに対し、女性の記録はこれを上回る8.079秒に達することもあり得るとみられている。

ちなみに、これまでの100メートル走最高記録は、女性では1988年にアメリカのフローレンス・ジョイナー選手が出した10.49秒、男性では2002年に、やはりアメリカのティム・モンゴメリー選手が出した9.78秒となっている。

研究報告をまとめた同大学の動物学者アンドリュー・ティーム博士は、女性の運動能力向上の背景には、筋力を鍛えるためのトレーニング法が発達したことがあるとみており、今後、従来の運動能力の限界を乗り越える新たな方法が開発されることもあることから、2064年から2188年の間に女性が風性を追い抜くことは可能と、その確率が最も高くなる

2156年五輪の100m最速は女性? 英科学者予測

新記録が目される陸上100メートル走。男女それぞれの記録更新のペースがこのまま続けば、2156年の五輪で女子が男子の記録を追い越す可能性がある。英オックスフォード大などのチームがこんな統計的な予測を出し、30日付の英科学誌ネイチャーに発表する。



過去約100年間の五輪優勝記録を分析すると、女子の方が男子より大きく記録を更新していた。この傾向が続けば、2156年の五輪で女子の優勝記録は8秒079となり、男子の優勝記録8秒098を追い抜くと予測された。統計的な誤差を考慮に入ると、最短で2064年に逆転現象が起こるといふ。

08年の北京五輪の優勝記録を同様に計算すると、女子は10秒57(誤差0秒232)、男子は9秒73(誤差0秒144)と予測された。

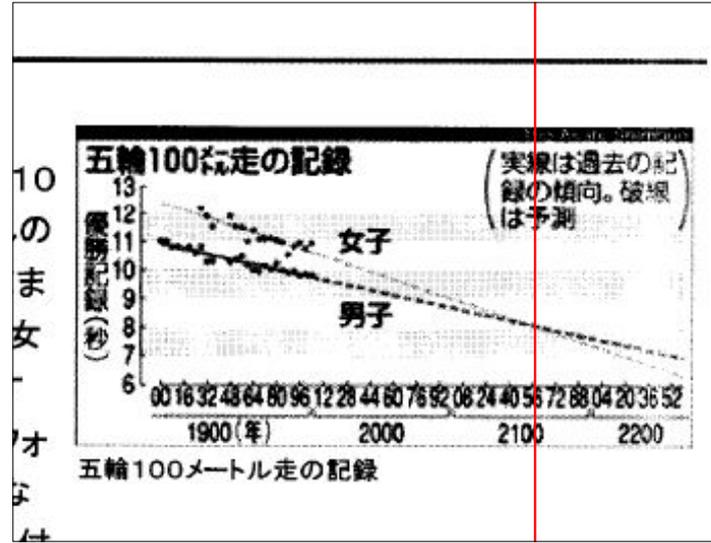
ただし研究チームは「計測の正確さや走る環境などは考慮していない。2

広告掲載
朝日新聞社広告部
新聞購読のご案内
朝日新聞社から データベース
CLUBASA ケータイ向け
今日の新聞・社説

12月の旅も、超割
ANA 国内線が7,000円から
発売期間:
10月1日~10日
搭乗期間:
12月3日~12日
10月1日より発売!
ANA

おすすめ最新情報
魔法の手女初体験
ゆるゆるフェミニン
「握手は別の機会に」
スポーツ・ジャーナル
南極ふしぎ相談室
依田VS強、対局再開
囲碁名人戦速報中

NEWS FORECAST
未来予測型クイズ



● 将来予測:直線回帰(外挿)

- ◆オリンピック 100m 走の男女記録:
2156年には女性の方が速い (2004.09.30)
- ◆Japan Journal LTD の記事
- ◆朝日新聞 の記事
- ◆[究極の命題!] 100m に 0.00秒 要する(!?)ようになるのは何時?